

父母の会ニュース

神戸市重度心身障害児(者)父母の会

第201号

発行: 令和2年5月25日
責任者: 武田 純子
TEL: 078-335-8508
FAX: 078-335-8509
URL: kobe-jyushin.com
E-mail: hubonokai6530@iaa.itkeeper.ne.jp

これは何の警鐘?

神戸市重度心身障害児(者)父母の会
会長 武田 純子

この度の新型コロナウイルス感染症の戦いにおいては会員ご家族、関係者の方々にとりまして本当に、不自由な生活を強いられて、どれ程不安な毎日をお過ごしのこととお察しいたします。

世界的な脅威の新型コロナウイルス感染拡大防止の大きな波に、当会も巻き込まれてしまいました。地震や津波の恐怖と違い、どこへも逃げる場所がないのです。この見えない相手に負けないように、只々「自分を守り」「大切な人も守る」という事を行動に移し移動の範囲を厳守するしかありません。

順調にすすんでいた当会の年間行事で、3月1日に兵庫区役所で開催予定の『愛のチャリティーバザー』を急遽見合わせる事になりました。くしくも断りの報告に行った、その3日後に同区役所で感染者が発生したという大変ショッキングな情報を知り、本当に私たちの身近に静かに忍び寄っていることをひしひしと実感したものです。その後じゅうしん父母の会の後半の行事をすべて中止し、5月予定の定例総会も書面審議としました。

「緊急事態宣言」発令に係る対策方針では『原則として障害福祉サービスは、感染の予防に留意し、利用者とその家族の生活を維持する観点からサービス提供を継続することを基本とする』という意向で、当会員の子が通所している各事業所は、この時期、頑張ってお開所している所が多いと聞きます。通所できる場所があるということは、在宅を余儀なくされず、親子共々コロナストレスと、コロナ情報過多で疲弊することを避ける意味では本当に有難いといわれております。

この新型コロナウイルスの世界規模の流行は我々の今までの生き方、考え方を、この事態を通して、世界に向けて見直すように警鐘を鳴らしているのでしょうか？

こういう中、明るいお知らせとして、新年度当会の新規事業に「じゅうしんきつず&ゆーす」という重症児を持つ若手のお母さん達が取り組もうとしている新しい企画があります。このような時期に活動を進めるには、時間がしばらくかかりますが、当会の新星として皆さま方の見守りとご協力をお願いいたします。

じゅうしん父母の会会員とご家族、関係者の皆さまも、どうか先のながい試練に耐えられるように体力と、気力を鍛えていただき共に乗り越えていきましょう。

じゅうしん きつず & ゆーす

灘支部 井関 宏美

(新事業立ち上げメンバー)

重度の障がいのある幼児～青年期の暮らしの充実と年代ごとによって変わってくる悩みを理解しあい、家族が安心して子育てができるように、障がいがあっても安心して暮らす事ができる社会づくりの為に当事者の声を発信し、研修会や交流会などを通じいろんな立場の人との繋がりを持つ事を目的とします。

福祉の制度を上手に利用し、家族だけで抱え込まずいろんな人と繋がりましょう。医療的ケアがあっても、なくても障害児(者)の事を社会に知ってもらい家族どうし、当事者どうしの繋がりを作りましょう。そんな同じ思いの父母の会の5人の保護者で「こんな場があったらいいな」という思いから、たくさんの方のお力添えを頂き「きつず&ゆーす」の新事業の立ち上げとなりました。「きつず&ゆーす」があっても良かったと言ってもらえるような実りある会にしたいなと思っています。

事業案としては、みんなの集い、福祉用具展&交流会を考えてはいますが、新型コロナウイルスの影響で事業を進めることが難しくなっています。しかし、立ち上げメンバーでビデオ通話にて話し合いを重ね、少しずつ前へ進めようと頑張っています。どうぞ、ご支援ご協力をお願いいたします。



じゅうしんきつず&ゆーす パンフレット片面

まだ完成していませんが、あともう少し！ どうぞ、お楽しみに！！

敬意と感謝

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、外出自粛や在宅勤務をし、活動が制限されながらも家で生活をされていることと思います。そんな状況下において、「最前線」で働いて私たちの生活を支えてくれている人たちがいます。

医師や看護師らの医療従事者、救急隊員さんは「フロントラインワーカー（最前線で働く人）」と呼ばれ、清掃業、配達を担う宅配業、ゴミ収集業、スーパーなどのレジ係、公共交通の職員、郵便局員、タクシー運転手、保育士そして介護士のみなさんは「エッセンシャルワーカー（生活に必要不可欠な人）」と海外では呼ばれています。感染リスクがある中で心ない差別的言動やクレームがみられる一方で、支援や感謝を示す動きも広がっています。

障がいの世界では、訪問看護などの在宅医療を始め、入所施設、短期入所、放課後等ディサービス、生活介護、介護事業所、訪問入浴など福祉を担ってくださっているみなさん。

「想像力」を豊かに発揮して、敬意と感謝の気持ちを捧げたいと思います。

私達も重度な子どもたちの命を守る為、日々しっかり予防をし、毎日生活ができていて命があることに感謝し、さらにオンラインミーティング ZOOM やラインビデオ通話などを使って家に居ながらもつながりが持てるという新しい発見もありました。このような事態だからこそ「つながり」を大切にお互いに励まし合って障害者魂！（そんな言葉あったっけ？）で乗り越えていきたいです。

（西支部 由良典子）



医療関係者への感謝の意を表すライトアップ実施中
人と防災未来センター ホームページより

事業部よりお知らせ

各事業の準備等を整え当日を待つばかりでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大懸念のため、中止&延期を決めました。

中 止

【バザー】

- ・「第48回 愛のチャリティーバザー」 令和2年3月1日(日)

ボランティアの皆さん、お買い物を楽しみにされていたお客様には申し訳ありません。

- ・令和2年度 初夏のバザー——会場都合の関係で中止します。

延 期

【ポニー教室】

ポニー教室運営委員会(令和2年4月4日(土))にて、お世話になっている支援学校の先生方と父母の会担当役員との話し合いの結果、しばらく見合わせる事になりました。

落ち着きましたら、改めてお知らせいたします。

ポニー教室会員には、ハガキにてお知らせ済みです。

コロナに 負けない!

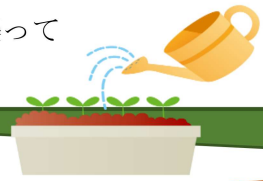
こんな楽しみ方みつけ!

東灘 J・T

普段の週末は施設入所の息子の面会と孫守りが一つのパターン!
しかしこの新型コロナウイルスの「不要不急」の徹底に従い、息子の面会も行けず、終日在宅で快適?に過ごす方法を模索! あった! あった!

150円~250円以内の苗を購入(中には売れ残りの安い苗もあり)種類は、ミニバラ、ペパーミント、オレガノ等.....およそ12株程。安くて、可愛くて、花も咲いて、ほったらかしでも育ちそうな苗ばかり、これまた100均で水はけのよいミニボックスを購入。朝の出勤前に雑なぶっかけ水やりにもめげず、ある日、愛らしいつぼみをいっぱいつけ!

マンション暮らしで、日中のほとんどが不在の我が家に於いては、室内グリーンを買っては枯らし、枯らしては買いの繰り返し。せめてミニガーデンにはコロナは襲ってこないだろうと信じて大事に育てています。

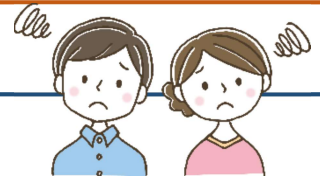


早く治療薬完成して!



灘支部 H・I

行政からの外出自粛要請「stay home」感染リスクを考え事業所通所を控え、泣く泣く居宅支援や予約していたショートステイも諦めました。定期通院や外来リハビリも病院側からの受け入れ休止の連絡、仕方がないけど24時間娘と一緒に過ごしお互いにストレスが増える日々、ちょっとした事で口調が荒くなるそんな自分に自己嫌悪の日々。少しでも気を紛らわせようと自宅近くの満開の桜を娘と散歩がてら見に行ったり、自宅でできるマスク作りの内職、ここぞとばかりに真っ赤なマニキュアを塗ったり在宅を楽しもうと思っていますが、お互いにコロナ疲れ。少しでも早く治療薬が完成し終息して欲しいです。



収束後の対応策確立の課題

垂水支部 A・H

わが家は日々のコロナ感染拡大のニュースに戦々恐々としながらの自粛生活です。息子はこの春新四年生になりましたが、学校も休校の為生活リズムが乱れリハビリも中断となり体の硬さやゆがみが以前よりも気になるようになりました。体力も少し落ちてしまったように感じます。そして私も日常のメリハリがなくなり潜在的にあった怠け者の気質がどんどん出始めてしまいました(笑)

家族の誰一人コロナに感染してはいけないと過剰なくらいの手洗いとアルコール消毒し電車通勤の主人とは家庭内別居を実施しております。近くに頼れる身内もおらず主人と誰かが感染した際の色々な行動パターンを話し合うのですが、最善の方法が全く見当たりません。おそらく多くの重症児者の保護者の方々も同じように悩まれていることだと思います。

今回のコロナ禍が収束したのち、この経験を生かして家庭内だけではなく各自治体で対応策を確立する課題が残されたと思います。

我が家の暮らし

灘支部 M・F

🌸 食べることが大好きな光は、太らせてはいけないと運動が必要。唯一の楽しいスポーツは「プール」。週 1or2 日は必ず行き、4日行く時もありました。それがなんと、2月4日からコロナの感染拡大防止のためいつものプールが休館。そして今もってプールにいけない状態です。だんだん顔が丸くなってきたような...体重を計るのが恐ろしい。

🌸 毎週金曜日にたくさんの友だちと遊んでいた「あーち」での集まりも、3月から休止。4月も開かれる見通しが無い。月一のお楽しみの US, LAND、ミュージックケア、は会場が使えず3月は断念。おそらく4月もまだ開いていないでしょう。

🌸 年に一回のお花見会やバーベキューも無し。これはみなさん一緒ですね。

🌸 ヘルパー事業所はありがたいことに利用ができた。が、公共交通機関の利用不可、店内での飲食不可。まだ肌寒い中、散歩と人のいない休憩所でのおやつがヘルパーさんとのお楽しみとなった。

🌸 生活介護やショートステイは通常の通り開いており、それはそれは助かりました。

🌸 我が家で一番影響を受けたのは下の娘。大学受験は息苦しくなるマスクを着用、高校卒業式はマスクを着用、後輩とのお別れ会はできず、受験終了後に楽しみにしていた友だちとのお楽しみも行く先が 限られ、大学の入学式は中止。新しい友だちとの出会いができないまま、不安な大学生活のスタートを切りました。

🌸 光個人の対策は

① マスクしたら嘔んでしまうので、友人がネックウオーマー式マスクを作ってくれた。しかし暖かい室内でははずしてしまうことに…。しゃべることはあまりないのでまあいいか？

② 手洗いは除菌ウェットティッシュで手を拭くくらい。車イスの光はお出かけしてもあちこち触ることはないので、とりあえず外では手袋をして対応。

🌸 母への影響は…

週1の体のメンテナンスとしてしていたストレッチ教室が会場の使えず、会場を変えて検討中。マスクを買うためドラッグストアやコンビニに並ぶこと4回、おとうさんも4回くらいは並びました。

🌸 今は福祉事業所に感染者がでないことを願っています。

疫病退散！



アマビエは、
日本に伝わる半人半魚の妖怪。
光輝く姿で海中から現れ、
豊作や疫病などの予言をする
と伝えられている。
(ウィキペディアより)

その妖怪、人々の心の奥底を映し出す鏡なりー。
今なお混乱著しい、コロナ禍が無事に収まるよ
うにとの願いがある。

あ
た
り
ま
え
と
う
奇
跡
に
感
謝

★.....★.....★.....★
月に願いを！！
★.....★.....★.....★

新型コロナウイルスの影響で、毎日のリズムを崩されている方がたくさんいらっしゃると思います。

先日、会員のSさんからスーパームーンの写真をいただきました。

娘とベランダに出て、夜空を見上げていると、急に「見上げてごらん。夜の星を～」と歌いだしました。「星じゃなくて月だよ」と言いたかったのですが、笑いながら一緒に歌いました。

笑顔は、免疫力をアップするそうです。

テレビをつけてもコロナの事ばかりで、暗くなりますが、終息した日には家族みんなでハグして喜びましょうね。



自宅にて



今まで生きてきて初めてのショックな生活体験。ほとんどの方々がそうだと思いますが。外出・人との交流を控え、家内での生活。

マスク在庫不足。それではと、ちょうど置いてた何年前からの生地を探し出し、ゴムは少し幅広だが、自分が使うのだからとインターネットで作り方を見ながらマスク作りに挑戦。出来上がりを見て、これで使い捨てマスクがなくなっても一安心。

運動不足解消に今まで見て見ぬふりをしてきた空き地の雑草刈りに挑戦。雑草は強い！！またそこには、タンポポ、レンゲ。そして、その草花に寄って来る虫。その中で、一番注意しなければいけないのが蜂。知人に聞くと蜂の巣作りの季節だそう。大きくならいうちに2個ほど、「ごめんなさい。」と詫びながら巣を壊しました。作業の後は、おやつタイムにして楽しんでいます。

世間では、大変な生活を余儀なく強いられている方々がたくさんおられると思います。私は決めごとを守り、できる範囲で楽しみを見つけながら毎日を送るようにしています。これをきっかけに、次は何をしようかと考え中。



庭やベランダで花を育てている方、よく散歩にでかける方も、季節の花を楽しんでいる事でしょう。名前も知らない小さな花とカラーという花を近所で見つけたのでささやかなプレゼントです。



こんにちは じゅうしん須磨寺 です！

コロナ禍で、いつもとちがう新年度



▲桜が満開の須磨寺を散歩（4月上旬）

今春、新しい利用者がなく、登録15人（うち1人は祝日利用）、職員8人（3月末に1人退職）で新年度を迎えました。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、神戸市から「複数の事業所利用の方は、できるだけ1カ所の利用とする」の通知（4月3日付）、政府の緊急事態宣言を受けて兵庫県から「利用者には利用の自粛の協力を求めること」の通知（4月7日付）もあって、半数近くの方がお休みされています。

事業所は「原則としてサービスの提供を継続することを基本とする」となっているため、マスク・手洗い・消毒・換気など感染防止対策を徹底しながら、開所しているところです。

期間中は、訓練・音楽療法なども中止、さくらまつり・すまろしえ・お大師さんなど恒例のバザーも中止となり、何だか寂しさを感じますが、いろいろ工夫しながら日々を過ごしています。

緊急事態宣言の期間延長（5月末まで）が決定したため、この状況がもうしばらく続きそうですが、感染防止対策を徹底し



ながら、なんとか乗り切っていきたいと思います。

◀ メッセージ（寄せ書き）発送

ゴールデンウィーク前に、利用自粛中（お休み）の6人に、メッセージ（寄せ書き）を送りました。

感謝の「米ぬかカイロ」

3月に予定していた交流会は中止になりましたが、ボランティアのみなさんへの感謝の品（米ぬかカイロ）を作りました。



◀ 米ぬか・玄米・塩を煎って袋に詰めて完成です。

喫茶外出で「がんちゃ」へ

いろいろ行事が中止になったこともあり、気分転換にと、2班に分かれて須磨寺前商店街の「がんちゃ」へ喫茶外出。飲み物&ケーキで楽しい午後のひとときを過ごしました。



兵庫県立大学からマスク

兵庫県立大学大学院の室崎益輝教授（減災復興政策研究科長）から不織布マスク200枚をご提供いただきました。大切に使用させていただきます。



「じゅうしん神戸（法人）」「じゅうしん須磨寺（事業所）」ご支援をお願いします

◎法人の会員になって支えてください 正会員：5,000円／年 賛助会員：2,000円／年
郵便振替口座：00990-7-254520 加入者名：特定非営利活動法人じゅうしん神戸
◎ボランティアとして支えてください お大師さんなどのバザー・昼食配膳・片づけ など

◆◆◆お知らせ◆◆◆

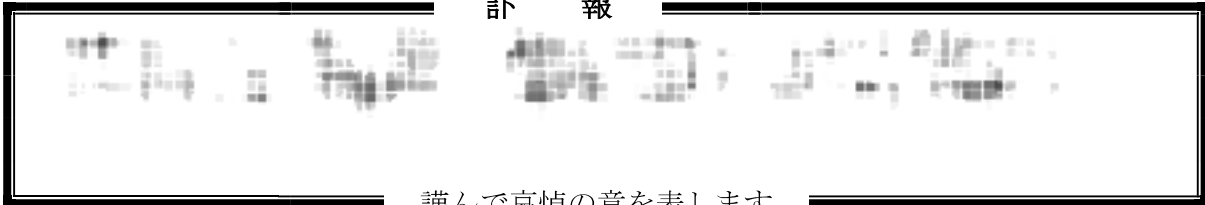
・いこいの家は、現在のところ 16 時に閉所しています。よろしくお願いします。

◆◆◆会員の動き◆◆◆

会 員 名 冊

氏名	住所	電話番号	所属
山田 太郎	東京都 豊田 1-1-1	03-1234-5678	青い鳥
田中 花子	東京都 豊田 2-2-2	03-1234-5679	青い鳥
佐藤 一郎	東京都 豊田 3-3-3	03-1234-5680	青い鳥

訃 報



謹んで哀悼の意を表します

【お願い】 書き損じの官製はがきを「じゅうしん父母の会」へ提供してください。

令和 2 年度 青い鳥 はがき 配布

- ・ 配布対象
 - 重度の身体障害者手帳または療育手帳をお持ちの方
- ・ 受付期間
 - 4 月 1 日 (水) から 6 月 1 日 (月) まで
- ・ 配付枚数
 - お一人につき配付はがきの 1 種類を 20 枚
- ・ 申し出方法
 - 最寄りの郵便局の窓口にて身体障害者手帳または療育手帳を提示、「青い鳥郵便葉書 配付申込書」(別紙)に必要事項を記入の上、提出。
 - ※別紙と同等の内容を記入し最寄りの郵便局に郵送も可能。

※話題の短歌(作タナカサダユキ氏)



編集後記

この度のコロナ禍の影響で、広報部の集まりも出来ずメールでのやり取りで何とか仕上がりました。いつもなら雑談を交えて面白楽しく打ち合わせをするので今回は物足りなく感じました。

自粛生活中に分かったことは、日頃人と会うことやお喋りすること、人と関わりを持つことが自分では気付かないうちにストレスを軽減させていたということです。

今年度の予定していたイベントや総会も中止になり皆さんの元気な顔を見ることができずとても残念です。

しかしこの苦境を乗り越えたときまた楽しいことが待っているはず！

これからも色々な話題を皆さんにお知らせできるよう頑張りますのでコロナ収束までもうしばらく我慢、我慢ですね。



H.A